

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-142247
(43)Date of publication of application : 23.05.2000

B60R 7/04

(51)Int.Cl.

(21)Application number : 10-338457

(22)Date of filing : 12.11.1998

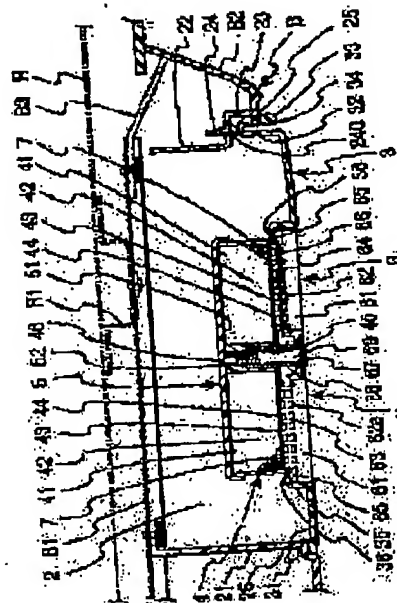
(71)Applicant : TOYOTA AUTO BODY CO LTD
TOYOTA MOTOR KYUSHU INC(72)Inventor : TOKUMATSU YOSHITO
OGATA HIKARI
SAKAI TETSUO

(54) AROMA SUPPLY DEVICE FOR VEHICLE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an aroma supply device for a cabin capable of supplying plural kinds of aroma without impairing the appearance of the cabin.

SOLUTION: A detachable bottom plate 3 for closing an opening 2 provided at the bottom part of an overhead console box B installed at the roof of a cabin is provided with a case 4 formed in container shape with the bottom plate 3 as the bottom wall and provided with a cover member 5 at the upper end opening to open/close it. A plurality of aromatic storage chambers 42 partitioned by partition walls 41 provided at almost constant spaces in a circumferential direction are formed in the case 4, and a plurality of small holes 43 are piercingly formed in the bottom wall of each aromatic storage chamber 42. A rotary plate 6 of almost the same diameter as the bottom wall is supported to the lower face of the bottom plate 3 along it so as to be rotatable into the center position of the case 4. The rotary plate 6 is provided with a plurality of small holes piercing a section 62a corresponding to one of the aromatic storage chambers 42, and the rotary plate 6 is rotated to make the section 62a coincide with the aromatic storage chamber 42 stored with a desired aromatic.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the
examiner's decision of rejection or application
converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection][Date of requesting appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-142247

(P2000-142247A)

(43)公開日 平成12年5月23日(2000.5.23)

(51)Int.Cl.

B60R 7/04

識別記号

FI

B60R 7/04

キーワード(参考)

T 3D022

審査請求 未請求 請求項の数2 FD (全6頁)

(21)出願番号 特願平10-338457

(22)出願日 平成10年11月12日(1998.11.12)

(71)出願人 000110321

トヨタ車体株式会社

愛知県刈谷市一里山町金山100番地

(71)出願人 596002767

トヨタ自動車九州株式会社

福岡県鞍手郡宮田町大字上木字平山1番

(72)発明者 植松 良人

鹿児島県国分市上之原395番地1 株式会

社トヨタ車体研究所内

(74)代理人 100067596

弁護士 伊藤 求馬

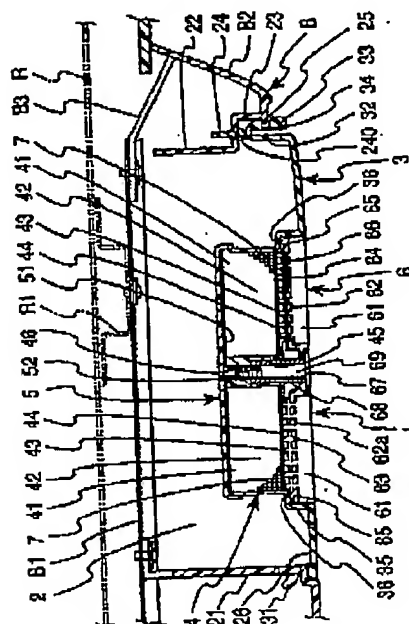
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 車両の芳香供給装置

(57)【要約】

【課題】 複数種の芳香を供給することができ、かつ、車室の見栄えを損ねることのない車室の芳香供給装置を実現すること。

【解決手段】 車室の天井に設置したオーバーヘッドコンソールボックスBの底部に設けた開口2を塞ぐ蓋脱可能な底板3に、底板3を底壁とする容器状で上端開口にこれを開閉可能に閉じる蓋部材5を備えたケース4を設け、ケース4には周方向にほぼ一定の間隔をおいて設けた仕切壁41により仕切られた複数の芳香剤収納室42を形成するとともに、各芳香剤収納室42の底壁にはこれを貫通する複数の小孔43を形成する。上記底板3の下面にはこれに沿って、上記底壁とほぼ同径の回転板6を上記ケース4の中心位置に回転可能に支持せしめ、回転板6には芳香剤収納室42の一つと対応する区画62aにこれを貫通する複数の小孔63を設け、回転板6を回転させて区画62aを所望の芳香剤を収納した芳香剤収納室42と合致させる。



(2)

特開2000-142247

【特許請求の範囲】

【請求項1】 車室の天井に設置したオーバーヘッドコンソールボックスの底部に設けた開口を塞ぐ着脱可能な底板に、該底板を底壁とする容器状で上端開口にこれを開閉可能に閉じる蓋部材を備えたケースを設け、該ケースは周方向にほぼ一定の間隔をおいて設けた仕切壁により仕切られた複数の芳香剤収納室を形成するとともに、各収納室の底壁にはこれを通する複数の小孔を形成し、上記底板の下面にはこれに沿って、上記底壁とほぼ同径の回転板を上記ケースの中心位置に回転可能に支持せしめ、該回転板には上記芳香剤収納室の一つと対応する区画にこれを通する複数の小孔を設けたことを特徴とする車両の芳香供給装置。

【請求項2】 上記ケースを円形容器状に形成し、上記仕切壁をケースの中心を通る放射状に設けて複数の扇形の上記芳香剤収納室を形成し、上記回転板を円板とし、該円板には上記芳香剤収納室の一つに対応する扇形の区画に上記小孔を形成した請求項1記載の車両の芳香供給装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、車室内に設ける芳香供給装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 自動車の車室内には、合成樹脂製、ゴム製の内装部材や、これ等を接着する接着剤などのにおいがあり、また、車室にしみ付いた煙草のにおいがあり、これらのにおいを消すために車室内に芳香剤を設置しておくことが多い。

【0003】 一般に、芳香剤は、瓶やケースに納められており、インストルメントパネル等に接着テープ等で接着したり、インストルメントパネルに設けられたエアコンの吹き出し口のレジスタ等に取付けている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、芳香剤を設けるとインストルメントパネルのスイッチ類の操作や、レジスタの風向き調整等の邪魔となり、かつ、車室内の見栄えを損ねる。また、人それぞれには好みのにおいがあり、それに対応して芳香剤にも香りの異なる多種類の芳香剤がある。従って、車両の乗員がかわると、その乗員の好みの香りの芳香剤を設けたいという要求がある。また、同一の乗員でも気分転換に常用のものとは別の芳香剤を設けたいという要求がある。かかる場合、複数種の芳香剤を準備し、その都度、取り替えなければならない。

【0005】 そこで本発明は、必要に応じて複数種の芳香剤を供給することができ、かつ、車室内の見栄えを損ねることのない車室の芳香供給装置を実現することを課題としてなされたものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明は、車室の天井に設置したオーバーヘッドコンソールボックスの底部に設けた開口を塞ぐ着脱可能な底板に、該底板を底壁とする容器状で上端開口にこれを開閉可能に閉じる蓋部材を備えたケースを設け、該ケースは周方向にほぼ一定の間隔をおいて設けた仕切壁により仕切られた複数の芳香剤収納室を形成するとともに、各収納室の底壁にはこれを通する複数の小孔を形成する。上記底板の下面にはこれに沿って、上記底壁とほぼ同径の回転板を上記ケースの中心位置に回転可能に支持せしめ、該回転板には上記収納室の一つと対応する区画にこれを通する複数の小孔を設ける（請求項1）。

【0007】 上記ケースを円形容器状に形成し、上記仕切壁をケースの中心を通る放射状に設けて複数の扇形の上記芳香剤収納室を形成する。上記回転板を円板とし、該円板には上記収納室の一つに対応する扇形の区画に上記小孔を形成する（請求項2）。

【0008】 芳香供給装置の各芳香剤収納室にそれぞれ香りの異なる複数種の芳香剤を入れておき、回転板を回せば即座に香りを切り換えることができる。

【0009】

【発明の実施の形態】 図3に示すように、本発明の芳香供給装置1は車室の天井フロント部に設置したオーバーヘッドコンソールボックス（以下、コンソールボックスという）Bの後端に設けてある。コンソールボックスBは合成樹脂製で車室の広いワゴン型車等に設置する大型タイプである。コンソールボックスBのほぼ中央には大型のルームランプ71が設けてあり、コンソールボックスBにはその他、前側から眼鏡収納装置81、左右一対のマップランプ72、携帯電話収納装置82等が設けてある。

【0010】 図1に示すように、コンソールボックスBの後部底面に設けた開口2にはこれを塞ぐ合成樹脂の底板3が着脱可能に設けてある。コンソールボックスBの開口2は、ほぼ正方形に形成してあり、開口2の上方は全周が前壁21、後壁22、左右の側壁（図略）で囲まれている。前壁21の上端は、コンソールボックスBを車体のルーフパネルRに固定するステー部材B1にねじ締め固定してある。後壁22は幅方向中央に段差部23を備え、段差部23にはゴムクッション24が取付けられている。ゴムクッション24はその脚部を段差部23上面の取付け穴に下方より圧入して、半球状の頭部240が段差部23上面から下方に突出している。また、後壁22の下端には段差部23と対向する位置に開口2内へ突出する係止突起25が設けてある。コンソールボックスBの後端壁B2はこれに突設した連結部材B3を介してステー部材B1の後端にねじ締め固定してある。ステー部材B1の後端はルーフパネルRのリインフォースメントR1にねじ締め固定してある。

【0011】 図1および図2に示すように、上記開口2

(4)

特開2000-142247

5

端に形成した凹部36に嵌入して、円板6の回転位置が位置決めされる。香りを選択するには、例えば、各芳香剤により決められた色のラベルを底板3下面の台座部35まわりの各収納室42に対応する位置に貼着しておき、上記ラベルをめじるしに好みの芳香剤が収納された収納室42に円板6の区画62aを合致させる。

【0021】本実施の形態においてケース4内に六つの収納室42を形成したが、部屋数はこれに限るものではない。パッキン51、66は省略してもよいが、これらを設けることで芳香剤の香りが所定箇所以外の個所からもれるのを確実に防止することができる。また、ケース4内の収納室42のうち芳香剤を入れない個所を設けておけば、その収納室42に円板6の区画62aを合わせることによって全ての芳香剤の香りを遮断することができる。

【0022】

【発明の効果】本発明によれば、芳香供給装置をコンソールボックス内に設けたのでダッシュパネルまわりの車室スペースを制約することがなく、車室の見栄えを損ねない。また、芳香供給装置は、香りの異なる複数種類の芳香剤をそれぞれ分けて入れる複数の収納室を設けるとともに、複数の収納室のうちのひとつを開き他の収納室を

6

閉じる回転板を設けたので、回転板を回転することで必要に応じて即座に芳香剤の香りを換えることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の芳香供給装置を示すもので、図3のI-I線に沿う位置での縦断面図である。

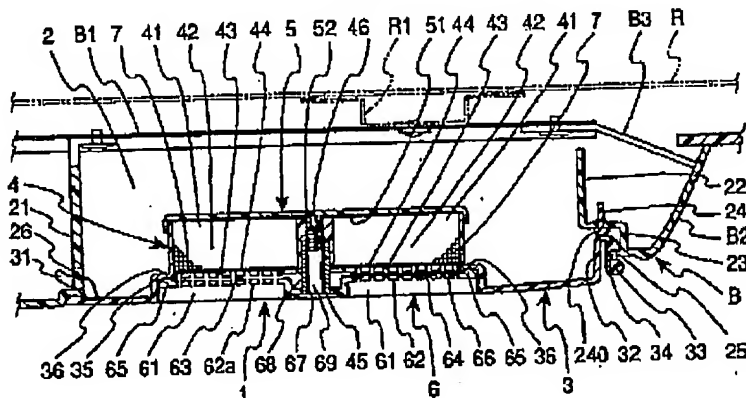
【図2】本発明の芳香供給装置の分解斜視図である。

【図3】本発明の芳香供給装置を設けたオーバーヘッドコンソールボックスの斜視図である。

【符号の説明】

- 10 B オーバーヘッドコンソールボックス
- 1 芳香供給装置
- 2 底部の開口
- 3 底板
- 4 ケース
- 41 仕切壁
- 42 芳香剤収納室
- 43 小孔
- 5 蓋部材
- 6 回転板（円板）
- 20 62a 回転板の一区画
- 63 小孔

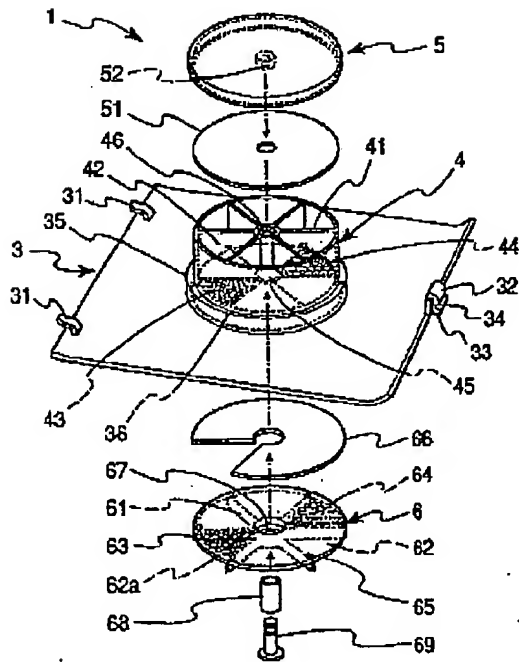
【図1】



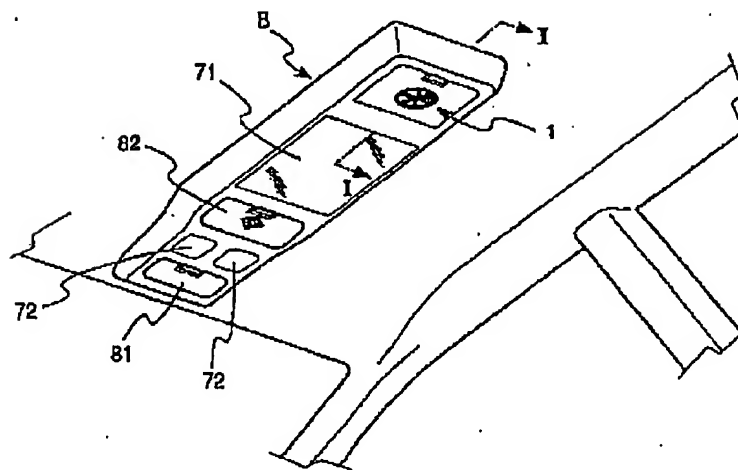
(5)

特開2000-142247

【図2】



【図3】



(6)

特開 2000-142247

フロントページの続き

(72)発明者 緒方 光

福岡県鞍手郡宮田町大字上有木字平山1番
トヨタ自動車九州株式会社内

(72)発明者 境 鉄男

福岡県鞍手郡宮田町大字上有木字平山1番
トヨタ自動車九州株式会社内

Fターム(参考) 3D022 CAD1 CB01 CC16 CD04 CD06
CD20 CD24